

痛

ツウ
む・いたためる

〔6年〕

12画 一 广 疒 疔 疔 痛 痛

▼ **いとむ**。いたみ。
苦痛：いたむ苦しさ。身体的な痛みにも精神的な悩みに使う。
鎮痛：痛みをしずめること。
▼ 心にいたみを覚える。いたましい。

【なりたち】 疔と通の意味の痛との会意形声字。病気であることを通信する「いたみ」を表した字。体に異常が生じたことを知らせる「いたみ」。転じて、「いたく(非常に)」という意味に使われる。



痛恨：非常にくやみ残念がること。
沈痛：悲しみや心配事で沈んだ痛々しい様子。【用例】沈痛なおももち。
▼ **いたく**。非常に。痛快：非常に愉快なこと。痛烈：非常に激しいこと。

【用例】痛烈な皮肉。
痛感：強く心に感じる痛切：身にしみて、ひしひしと感ずる様子。【用例】健康の大切さを痛切に感じる。
【よみかた】 痛手・痛憤・劇痛・心痛・頭痛・悲痛・腹痛

痛症

症

ショウ

10画 一 广 疒 疔 疔 症 症

▼ **びょうぎ**のしるし。病気の性質や状態。
症状：病気や傷の状態。【例】自覚症状(自分でわかつている病気や傷の状態)。
重症：病気や傷が重いこと。
重い症状。【反】軽症
炎症：体の一部に熱・痛み・はれなどが生じる症状。
既往症：以前かかったことがある病気。

【なりたち】 証(しるし)の意味の正と疔との会意形声字。病気のしるしという意味の字。病気の様子・病気の状態。



【よみかた】 狭心症・健忘症・高所恐怖症・不眠症

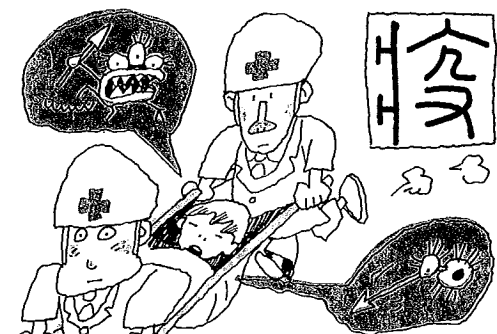
疫

エキ・ヤク

9画 一 广 疒 疔 疔 疫 疫

▼ **りゅうびょう**。悪性の伝染病。
疫病：伝染病。
疫病：伝染性のはげしい熱病。
【例】疫病神(疫病をはやせるといふ神。転じて、災いをもたらす人間の意味。)

【なりたち】 苦役の意味の史と疔との会意形声字。人に苦しみをもたらす病気という意味の字で、「流行病」のこと。



防疫措置
防疫：伝染病を防ぐこと。【例】防疫措置
免疫：体内に病原菌などが入ってきた時、発病しないような力ができていること。
転じて、物事が何度も重なってなれつこになること。
検査：伝染病が広がるのを防ぐため行われる検査と処置。
悪疫：たちの悪い伝染病。
疫痢：多くは子供がかかる急性伝染病。

疫痢

痢

リ

12画 一 广 疒 疔 疔 痢 痢

▼ **はらくだし**。下痢をともなう伝染病。
下痢：はらくだし。大便が液状になって出ること。
疫痢：多くは子供がかかる急性伝染病。

【なりたち】 すばやい意味の利と疔との会意形声字。食べたものが直ちに激しく排泄(せつせ)される「はらくだし」の字を表した字。「下痢」のこと。

